取扱説明書

SANYO

Eye-Fi 連動機能編

この取扱説明書は、Eye-Fi連動機能について記載しております。
別冊の**「安全上のご注意」**と**カメラの「取扱説明書」**は必ずお読みください。

ご使用の前に

■個人情報保護のために

- Eye-Fiカードには、パソコンやインターネット上のホームページにデータを転送する通信機能があります。
  転送するデータの内容や転送の設定をよくご確認になり、お客さまの責任において、ご利用くださいますよう、お願いいたします。

■大切なデータはバックアップを

- 大切なデータは別のメディア(ハードディスク・MOディスク・CD-Rなど)へコピーされることをおすすめします。
- データの消失による、損害および逸失利益等に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

■Eye-Fiカードは使用する国でご購入ください

- Eye-Fiカードは、購入した国でのみ使用が許可されております。
- 他の国でEye-Fi機能をご利用になる場合は、Eye-Fi機能を利用する国で購入したEye-Fiカードをご使用ください。

■その他

- 当社は、この製品において内蔵ソフトウェアや追加ソフトウェアを使用した結果に関して、いかなる保証もいたしかねます。あらかじめご了承ください。
- お客さままたは第三者が、この製品の使いかたを誤った時や静電気、電気的ノイズの影響を受けた時、また、故障・修理の時や電池の交換方法を誤った時は保存データが変化・消失するおそれがあります。
- 「Eye-Fi」は、アイファイジャパン株式会社の登録商標です。
- Eye-Fiカードは別売品となります。
- Eye-Fi連動機能は、カードの仕様変更などにより、将来にわたって動作を保証するものではありません。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

Eye-Fiカード使用の流れ

カメラで Eye-Fi カードをご使用になる前に、以下の操作を行なってください。
Eye-Fi マネージャーのインストール（操作 1）や設定方法（操作 2）は、Eye-Fi カードの取扱説明書を参照してください。
・フォーマットの方法（操作 3）については、カメラの取扱説明書を参照してください。

1 Eye-Fi マネージャーをパソコンにインストールする

2 Eye-Fi マネージャーで Eye-Fi カードを設定する

3 Eye-Fi カードをカメラに装着し、フォーマットする

- Eye-Fiカードをフォーマットすると、Eye-Fiカードに記録したファイルは、すべて消えます。プロテクトしたファイルやEye-Fiマネージャーも消えますので、フォーマットをする前に大切なファイルはパソコンのハードディスクなどに保存してください。
- Eye-Fiカードをフォーマットしても、Eye-Fiマネージャーで設定した内容は保持します。

注意！

フォーマット中のご注意

- フォーマット中は、カメラの電源を切ったり、Eye-Fiカードを取り出したりしないでください。

ヒント

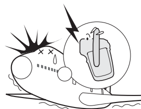
Eye-Fiマネージャーを再入手するには？

- Eye-Fiカードをフォーマットするなどの操作で、Eye-Fiマネージャーを消去してしまった場合は、Eye-Fi社のホームページからEye-Fiマネージャーをダウンロードしてください。
http://www.eyefi.co.jp/support/

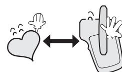
 無線LAN機能を使う時のご注意

無線 LAN 機能をご使用になる前に 、下記のご注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

● 航空機など使用を禁止された区域では、無線LAN機能を停止してください。航空機内での使用は禁止されています。ただし、無線LAN装置のある航空機内において、この製品から該当無線LANシステムに接続して使用する場合は、離着陸時を除き、無線LANを作動させることができます。



● 埋め込み型心臓ペースメーカーおよび埋め込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカーなどから十分離して携行および使用してください。



● 満員の電車など混雑した場所では、付近に埋め込み型心臓ペースメーカーおよび埋め込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、無線LAN機能を停止してください。電波により、埋め込み型心臓ペースメーカーおよび埋め込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与えることがあります。



● 医療機関の屋内では、以下のことを守って使用してください。
  - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)では、無線LAN機能を停止してください。
  - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



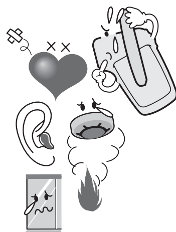
● 自宅療養など医療機関の外で、埋め込み型心臓ペースメーカーおよび埋め込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。



- 高精度な電子機器の近くでは、無線LAN製品の電源を切ってください。電子機器に影響を与える場合があります。

  ご注意していただきたい電子機器の例：
  ・心臓ペースメーカー
  ・補聴器その他医用電子機器
  ・火災報知器
  ・自動ドアなど

  心臓ペースメーカーやその他医療用電子機器をお使いの場合は、各機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



- 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与えたり、この製品が影響を受けたりする場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、このような時は使用しないでください。



- 長時間使用していると（無線LAN使用時など）、この製品は温かくなりますが、故障ではありません。



もくじ

Eye-Fi 連動機能について

市販の Eye-Fi カード（無線 LAN 内蔵 SD カード）をカメラに装着すると、撮影した静止画ファイルを無線 LAN 経由で自動的にパソコンなどに転送することができます。また、動画アップロード機能を搭載した Eye-Fi カードを使用すると、動画クリップファイルの転送が可能になります。Eye-Fi カードの設定は、Eye-Fi マネージャー * で行ないますが , このカメラでは、さらに以下の設定が可能です。

- Eye-Fi 自動転送の ON/OFF
- 電池残量による Eye-Fi 機能自動停止
- AC アダプター接続制限（カメラにより対応 / 非対応あり）
- SSID の登録 / 消去

*Eye-Fiマネージャーによる設定が必要です

カメラでEye-Fiカードの設定を行なう前に、Eye-Fiマネージャーでcard Eye-Fiカードの設定を行なってください。

Eye-Fiマネージャーでの設定ができていないと、Eye-Fiカードの通信機能は動作しません。

*Eye-Fiマネージャーを消去してしまった？

- Eye-Fiカードをフォーマットするなどの操作で、Eye-Fiマネージャを消去してしまった場合は、Eye-Fi社のホームページからEye-Fiマネージャーをダウンロードしてください。

本書では、上記機能の設定方法を説明します。Eye-Fi カードの設定方法や使用方法は、Eye-Fi カードのマニュアルまたは Eye-Fi Japan のサポートページを参照ください。
http://www.eyefi.co.jp/support/

用語について

Eye-Fi 連動機能を使うに当たって知っておかれたほうがよい用語を説明します。

SSID（エスエスアイディー：Service Set Identifier）

各無線LANのネットワークを識別するためのグループ名（ID）です。最大32文字までの英数字を任意に設定できます。
無線LANは電波を使って通信するため有線LANと異なり、複数のネットワークと交信可能になる「混信」状態が生じる可能性があります。そこで、無線LANのアクセスポイントと各端末にSSIDを設定することで、SSIDが一致する端末としか通信できないようにし混信を防いでいます。

MAC アドレス（マックアドレス：Media Access Control address）

ネットワーク機能を提供する各機器が持つ固有のID番号です。各メーカーごとに固有な番号と、メーカーが独自に機器に割り当てる番号の組み合わせで構成しています。

暗号化キー

無線LANで用いる暗号化によるセキュリティー方法です。WEPやWPA、WPA2などの方法があり、無線LANアクセスポイント（親機）と無線LAN端末（子機）間で暗号化キーが一致した時のみ無線通信が可能になります。

転送中の動作について

Eye-Fi カードを使っている時のカメラの動作は、以下のとおりです。

動作環境

インターネットに接続できる環境が必要です

- Eye-Fiカードの設定を行うには、インターネットに接続できる環境が必要です。
- プロキシ経由では接続できません。
- 接続できる環境の詳細については、Eye-Fi社のホームページを参照してください。
- ご利用できるEye-Fiカードは、弊社のホームページでご確認ください。

ファイル転送動作

ファイルはいつ転送する？

- アクセスポイントでは、撮影後、自動的にファイルを転送します。転送していないファイルは、カメラに電源を入れた後に転送します。転送済みのファイルは転送しません。

転送できるファイルサイズは？

- カードの仕様により、転送可能な動画ファイルサイズは2GBまでとなります（2009年5月現在）。
  ただし、転送可能なファイル種類は、Eye-Fiカードの種類や設定によって変わります（転送可能なファイルサイズは変わりません）。

ファイル転送中にモニターを閉じたりスリープ状態になった場合は？

- モニターを消灯した、省電力状態になり、ファイルを転送します（マルチインジケータはオレンジ色で点灯）。
- ファイルの転送が終わる（または停止する）と、スタンバイモードまたはスリープモードになります。

送信に時間がかかる？

- 接続環境によっては、時間がかかったり転送を中断する場合があります。

大容量のファイルを送信する場合は

- 満充電した電池を使うか、ACアダプターの使用をお勧めいたします。

転送中の動作について(つづき)

ファイル転送中に電源が切れたり通信が切れた場合は？
- 電源または通信が切れるまでのファイル転送状況は記録しています。
- 電源を入れて通信が可能になると、ファイルの転送を再開します。

ファイルが転送できない？
- 動画クリップ記録中や録音中、編集中、カードまたは内蔵メモリーのフォーマット中は、ファイルの転送を行いません。
- この場合は各処理終了後､ファイルの転送を開始します。
- 大容量メモリーを搭載したカメラのメディア選択で、内蔵メモリーを選択している場合は､ファイルを転送できません。

ファイルの転送を中止するには
- カメラの電源ボタンを押して電源を切るか、Eye-Fiセットアップ[P8]を[OFF]に設定してください。

その他

ボタン操作・Eye-Fiアイコンの反応が遅い？
- Eye-Fiカードとカメラの通信により、ボタン操作に対するカメラの反応、アイコン表示の反応が遅くなる場合があります。
  *10秒に1回のみ、カードとカメラが通信するため、レスポンスが遅く感じます。

電池の消耗が激しい？
- Eye-Fiカードは通信を行なうため、SDメモリーカードに比べて多くの電力を消費します。電池残量に注意して、ご使用ください。

再生音量が小さい？
- Eye-Fiカードを装着すると、カメラの再生音量が小さくなります。

カメラが熱くなる？
- 大容量のファイルを転送すると、カードの温度が上がりカメラが熱くなりますが、故障ではありません。

画像の保存に時間がかかる？
- Eye-Fiカードは、撮影後の画像の保存に時間がかかる場合があります。

その他 ､Eye-Fi カードの設定方法や使用方法は、Eye-Fi カードのマニュアルまたは Eye-Fi Japan のサポートページを参照ください。
http://www.eyefi.co.jp/support/

Eye-Fi連動機能を設定する

このカメラでは、Eye-Fi カードの以下の機能を設定することができます。
・Eye-Fi 自動転送の ON/OFF
・電池残量による Eye-Fi 機能自動停止
・AC アダプター接続制限（カメラにより対応 / 非対応あり）
・SSID の登録 / 消去
これらの設定は、Eye-Fi カード画面から行ないます。

Eye-Fiカード画面を出す

1 カメラの電源を切り、カードスロットに Eye-Fi カードを装着する

● 装着方法は、カメラの取扱説明書を参照してください。

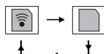
2 カメラの電源を入れ 、撮影モードにする

● モニターにEye-Fiアイコンが出ます。


：Eye-Fi自動転送が[ON]で、未転送ファイルがある状態です。


（グレー色）：Eye-Fi自動転送が[ON]で、未転送ファイルがない状態です。


：Eye-Fi自動転送が[OFF]の状態です。電池残量によるEye-Fi機能自動停止機能[P9]で自動転送機能を停止している場合も、このアイコンが出ます。


（オレンジ色：切り替わり表示）：Eye-Fiカードがファイルを転送しています（ファイル転送前の準備としての、アクセスポイントとの通信でも点滅します）。

Eye-Fi連動機能を設定する（つづき）

3 オプション画面「3」の［Eye-Fi カード］を選び、［SET］ボタンを押す



- Eye-Fiカード画面が出ます。

[Eye-Fiセットアップ]：Eye-Fi自動転送のON/OFFを設定します。

[電源管理]：電池残量に応じて、Eye-Fi機能を自動的に停止します[P9]。

[ワイヤレスネットワーク]：SSIDを登録/消去します[P10]。

[情報表示]：登録しているSSIDやカードの情報を表示します[P17]。



ヒント

フォーマットを促すメッセージが出た？
- カードを装着した時にフォーマットを促すメッセージが出た場合は、Eye-Fiカードをフォーマットしてください。
- Eye-Fiカードをフォーマットすると、Eye-Fiカードに記録したファイルは、すべて消えます。プロテクトしたファイルやEye-Fiマネージャーも消えますので、フォーマットをする前に大切なファイルはパソコンのハードディスクなどに保存してください。
- Eye-Fiカードをフォーマットしても、Eye-Fiマネージャーで設定した内容は保持します。

Eye-Fiマネージャーを再入手するには？
- Eye-Fiカードをフォーマットするなどの操作で、Eye-Fiマネージャーを消去してしまった場合は、Eye-Fi社のホームページからEye-Fiマネージャーをダウンロードしてください。
  http://www.eyefi.co.jp/support/



注意！

フォーマット中のご注意
- フォーマット中は、カメラの電源を切ったり、Eye-Fiカードを取り出したりしないでください。

Eye-Fi自動転送機能の設定（Eye-Fiセットアップ）

ファイルを自動的に転送する Eye-Fi 自動転送機能の ON/OFF を設定します。

1 Eye-Fi カード画面を出す [P6]

2 [Eye-Fi セットアップ] を 選 び、[SET] ボ タ ン を押す



● Eye-Fi自動転送機能を設定する画面が出ます。

[ON]：ファイルを自動的に転送します。

[OFF]：ファイルを転送しません。

3 目的の設定を選び 、[SET] ボタンを押す

● Eye-Fi自動転送機能を設定し、Eye-Fiカード画面に戻ります。

 ヒント

ファイルを自動転送しない？

● 電池残量によるEye-Fi機能自動停止機能[P9]で自動転送機能を停止している場合は、Eye-Fi自動転送機能を[ON]に設定していても、ファイルを転送しません。

Eye-Fi連動機能を設定する(つづき)

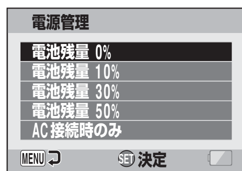
電池残量によるEye-Fi機能自動停止の設定(電源管理)

電池残量に応じて Eye-Fi 自動転送機能によるファイル転送を停止し、転送動作による電池の消耗を抑えます。

1 Eye-Fi カード画面を出す [P6]

2 [電源管理] を選び、[SET] ボタンを押す

- 電源管理画面が出ます。



<電源管理画面例>

3 目的の設定を選び 、[SET] ボタンを押す

- 電池残量によるEye-Fi機能自動停止を設定し、Eye-Fiカード画面に戻ります。



ヒント

[AC接続時のみ]について

- [AC接続時のみ]に設定すると、ACアダプター接続時のみEye-Fi自動転送機能によるファイル転送を行ないます。

電源管理画面について

- 電源管理画面の内容は、お使いのカメラによって異なります。

SSIDを登録/消去する(ワイヤレスネットワーク)

ワイヤレスネットワーク画面を出す

1 Eye-Fi カード画面を出す [P6]

2 [ワイヤレスネットワーク] を選び、[SET] ボタンを押す



- ワイヤレスネットワーク画面が出ます。

[SSID登録]:
SSIDを検出し、検出したSSIDを登録します[P11]。

[SSID消去]:
登録済みのSSIDを消去します[P16]。

 **ヒント**

SSID登録可能件数について
- SSIDは、最大32個まで登録できます。
- 登録しているSSIDが32個の場合、[SSID登録]は選択できません。

Eye-Fi連動機能を設定する(つづき)

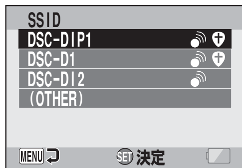
SSID を登録する

<カメラが検出したSSIDを登録する場合>

1 ワイヤレスネットワーク画面を出す [P10]

[P10]

2 [SSID 登録] を選び、[SET] ボタンを押す



- SSIDを検索し、見つかったSSIDの一覧を表示します。
- 登録済みのSSIDは、SSID名を緑色で表示します。
- SSIDは、最大20個まで表示できます。

<アイコンについて>

- ：電波の強さを示します。
- ：セキュリティを設定していると出ます。

3 登録する SSID を選び、[SET] ボタンを押す



- セキュリティを設定している場合は、暗号化キーを入力する画面が出ます。

4 暗号化キーを入力する

<[HEX]と[ASCII]について>

- 入力する暗号化キーがHEXかASCIIかを指定してください。間違えていると、[確定]を選ぶことができません。

❶[SET] ボタンを上下左右に押して、目的の文字にカーソルを合わせる
❷[SET] ボタンを押す
❸[確定] にカーソルを合わせ、[SET] ボタンを押す

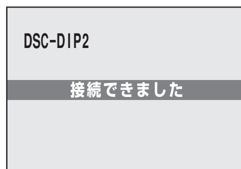
- 接続を確認する画面が出ます。

暗号化キーの文字数制限

文字コード	セキュリティーの設定	
	WEP	WPA または WPA2
ASCII	5 または 13 文字	8 ～ 63 文字
HEX	10 または 26 文字	64 文字まで可能

5 [はい] を選んで [SET] ボタンを押す

- 選んだSSIDへの接続を開始します。
- 接続に成功すると「接続できました」というメッセージが出ます。

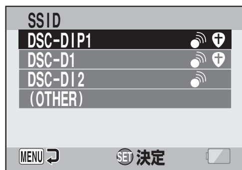


Eye-Fi連動機能を設定する(つづき)

<カメラが検出できなかったSSIDを登録する場合>

1 ワイヤレスネットワーク画面を出す [P10]

2 [SSID 登録] を選び、[SET] ボタンを押す



- SSIDを検索し、見つかったSSIDの一覧を表示します。
- 登録済みのSSIDは、SSID名を緑色で表示します。
- SSIDは、最大20個まで表示できます。

<アイコンについて>

- ：電波の強さを示します。
- ：セキュリティを設定していると出ます。

3 [OTHER] を選び、[SET] ボタンを押す

- SSIDを入力する画面が出ます。

4 SSID を入力する

❶[SET]ボタンを上下左右に押して、目的の文字にカーソルを合わせる
❷[SET]ボタンを押す
- 32文字以内の名称を入力してください。

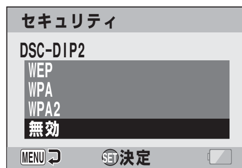
❸[確定]にカーソルを合わせ、[SET]ボタンを押す
- セキュリティと暗号化キーを設定する画面が出ます。





5 [セキュリティ]を選び 、[SET] ボタンを押す

- セキュリティのタイプを選ぶ画面が出ます。



6 セキュリティのタイプを選び、[SET] ボタンを押す

- 操作 4 の画面に戻ります。

<[無効]を選んだ場合は？>
- 操作 8 に進んでください。

Eye-Fi連動機能を設定する(つづき)

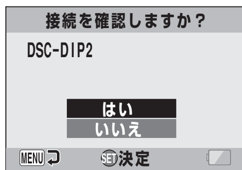
7 [暗号化キー]を選んで[SET]ボタンを押す

- 暗号化キーを入力する画面がでますので、暗号化キーを入力してください([P14]操作 4)。



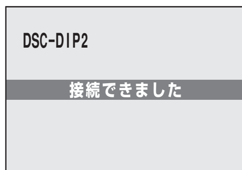
8 [確定]にカーソルを合わせ、[SET]ボタンを押す

- 接続を確認する画面が出ます。



9 [はい]を選んで[SET]ボタンを押す

- 選んだSSIDへの接続を開始します。
- 接続に成功すると「接続できました」というメッセージが出ます。





ヒント

接続確認の結果、エラーメッセージが出る？
- SSIDが正しく設定できていない可能性があります。各設定を正しく設定し直してください。
- 無線LANの設定が正しく設定できていない可能性があります。正しく設定してください。
- 電波状態が悪い可能性があります。電波状態が良い場所に移動してください。

SSID を消去する

登録済みの SSID を消去します。

1 ワイヤレスネットワーク画面を出す [P10]

2 [SSID 消去] を選び、[SET] ボタンを押す

- SSID消去画面が出ます。



3 消去する SSID を選び、[SET] ボタンを押す

- 消去を確認する画面が出ます。

[消去]：選んだSSIDを消去します。

[戻る]：SSIDを消去せず、SSID消去画面に戻ります。

4 [消去] を選び、[SET] ボタンを押す

- 選んだSSIDを消去します。

Eye-Fi連動機能を設定する(つづき)

登録しているSSIDやカードの情報を表示する(情報表示)

登録している SSID の一覧を表示する

1 Eye-Fi カード画面を出す [P6]

2 [情報表示] を選び、[SET] ボタンを押す

- 情報表示画面が出ます。



3 [登録 SSID 一覧] を選び、[SET] ボタンを押す

- 登録しているSSIDの一覧を表示します。



Eye-Fi カードの情報を表示する

装着している Eye-Fi カードの情報を表示します。

1 Eye-Fi カード画面を出す [P6]

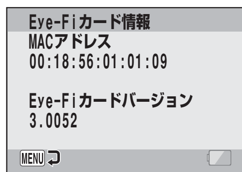
2 [情報表示] を選び、[SET] ボタンを押す

- 情報表示画面が出ます。



3 [Eye-Fi カード情報] を選び、[SET] ボタンを押す

- 装着しているEye-Fiカードの情報を表示します。



Eye-Fi連動機能を設定する(つづき)

Eye-Fi カードの状況を表示する

接続中の SSID の状況、ファイルの転送状況を表示します。

1 Eye-Fi カード画面を出す [P6]

2 [情報表示] を選び、[SET] ボタンを押す

- 情報表示画面が出ます。



3 [現在状況] を選び、[SET] ボタンを押す

- 現在の状況を表示します。



 **ヒント**

- この機能は、Eye-Fiカード バージョン3.0301またはそれ以降でサポートされる機能です。

困った状態になった時

故障かな？と思ったら 、以下の項目をご確認ください。
なお、Eye-Fi カードの設定方法や使用方法は、Eye-Fi カードのマニュアルまたは Eye-Fi Japan のサポートページを参照ください。
http://www.eyefi.co.jp/support/

困った状態	原　　因	このようにしてください
カメラが Eye-Fi カードを認識できない	Eye-Fi カードを装着していない	Eye-Fi カードを装着してください。
	Eye-Fi カードの不調	Eye-Fi カードのマニュアルまたは Eye-Fi Japan のサポートページを参照ください。 http://www.eyefi.co.jp/support/
通信ができない	電波状態が悪い	電波状態が良い場所に移動してください。
	電源管理で設定した電池残量になっている。	充電するか AC アダプターを使用してください。また、電池残量によっては、電源管理の設定を変更してください。
	Eye-Fi セットアップを [OFF] に設定している	Eye-Fi セットアップを [ON] に設定してください [P8]。
Eye-Fi マネージャーをインストールすることができない	Eye-Fi マネージャーをインストールする前に、Eye-Fi カードをフォーマットした	Eye-Fi 社のホームページ [P2] から Eye-Fi マネージャーをダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

http://www.sanyo-dsc.com/

三洋電機株式会社

デジタルシステムカンパニー

〒574-8534 大阪府大東市三洋町1-1

SG411/J（1001）